展示物



タイ









中国





イタリア









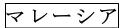
ブラジル













ペルー



バーレーン



あとがき

大寒を過ぎた1月24日、研究会場の岡山市立妹尾小学校に県下各地より多くの先生方に参加いただき、大会テーマ「世界の中の日本 学び合う国際理解教育 ~国際感覚を豊かにするため~」を掲げ、平成24年度 第20回岡山県国際理解教育研究大会が開催されました。

開会行事では、鳥居恭治会長及び会場校の栗坂祐子校長の挨拶に続き、御来賓の岡山 県教育庁教職員課副参事 岩崎政則 様、岡山市教育委員会指導課課長 天野和弘 様 より、御挨拶をいただきました。

公開授業では、3学年4単元の授業公開がありました。第6学年の外国語活動の授業を除いて、本会会員の教員と妹尾小学校の教員の方との TT の授業を公開しました。取組としては、以前にもありましたが、これらの授業は、本会の会員の在り方と持ち味を発揮する機会として一例を示せたのではないかと考えています。授業者の先生方の満足そうな笑顔が印象的でした。

授業参観後は、全国海外子女教育・国際理解教育研究協議会会長滝多賀雄様より、国際理解教育の現状や海外日本人学校・補習校の様子などを紹介されました。その後、本会元副会長の斉藤輝三先生による三回の海外派遣の経験に基づいた御講演をいただき、これからの国際理解教育の在り方について示唆をいただきました。

また、体育館の中には、派遣経験のある教員による各派遣国の紹介や物品の展示コーナーも設けられ、各派遣国での日々の活動や様子の紹介、派遣教員の海外での活動等が広く紹介され、参加者の興味・関心を引いていました。その他、参加者の中で将来海外派遣を希望する方を対象に派遣相談『日本人学校へのアプローチコーナー』を毎回設けています。

次期平成25年度は、備中地区、くらしき健康福祉プラザを会場に実践報告を伴った第21回岡山県国際理解教育研究大会が開催される予定になっています。次期大会の成功と本会のさらなる発展を望んでいます。

最後に、本研究大会を開催するに当たって、御後援いただいた岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、福武教育文化振興財団等、多くの関係機関を始め、本大会の開催のために御尽力いただいた本会役員並びに関係諸氏に心から感謝とお礼を申し上げます。

2 0 1 3 (平成 2 5)年 3 月 1 日 編集部部長 和氣 敬二

第20回 岡山県国際理解教育研究大会報告書

発 行 2013(H25)年4月1日

発行責任者 岡山県国際理解教育研究会

会長 鳥居 恭治

事 務 局 岡山市立中央小学校

T E L (086) 234-7750

※この研究大会は、福武教育振興財団の助成を受けています。